伝承。



【オホーツク】豊郷神楽保存会（網走市）



【留萌】留萌岩戸神楽保存会（留萌市）



【宗谷】南浜獅子神楽保存会（利尻富士町）



【上川】越中踊り子供保存会（東川町）

伝えるのは思い。

ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業

成果発表会（道北ブロック）

入場無料（申込不要）

2017年11月11日（土）開会：13時00分

東川町農村環境改善センター（東川町東町1丁目15番3号）

主催：北海道教育委員会
主管：北海道教育庁上川教育局

【問合せ先】
上川教育局教育支援課
電話　0166-46-4947（平日8：45～17：30）

「ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業（道北ブロック）」成果発表会開催要項

１　目　　的

道北ブロック（留萌・宗谷・オホーツク・上川）の小中学生が、各管内で実施した地域に伝わる民俗芸能に触れる体験事業を主とした民俗芸能子ども伝承講座において習得した民俗芸能の発表を行うとともに、保存団体等による地域の民俗芸能の鑑賞を行う場とする。

２　主　　催

北海道教育委員会

３　主　　管

北海道教育庁上川教育局

４　期　　日

平成 29 年 11 月 11 日（土）

５　会　　場

東川町農村環境改善センター　（東川町東町１丁目 15 番３号）

６　発表演目

管内	市町村	団体	芸能名	概要	人数
留萌	留萌市	留萌岩戸神楽保存会	岩戸神楽	「岩戸神楽」は明治維新後に留萌の漁場が広く開放されたことにより、労働力の多くを下北半島からの移住者で補っていたため、下北地域の村落の生活様式を色濃く受け継いだ漁業集落が出来上がり、留萌の神楽の一つとなりました。	20 人
宗谷	利尻富士町	南浜獅子神楽保存会	南浜獅子神楽	南浜獅子神楽は、明治時代の中頃、ニシン漁の栄華を夢見た富山県からの移住者によって利尻富士町南浜地区（メヌウショロ）に持ち込まれた郷土芸能の１つで、宗谷に伝わった唯一の越中獅子舞です。、舞は祈りから豊漁や感謝の舞にいたる 10 種類で構成され、豊漁を願う漁師町の舞としては数少ないものの１つで、昭和 43 年に町の無形民俗文化財に指定され、保存会が結成されました。	11 人
ｵﾎｰﾂｸ	網走市	豊郷神楽保存会	豊郷神楽	明治 42（1909）年に伊勢神宮から御神体を遷宮し第一西藻琴神社（昭和 15 年に豊郷神社に改名）を建立し安置されて以来、毎年神社祭に神楽が奉納され、北海道開拓の精神を引き継ぎ、100 年以上継承されています。「幣舞（へいまい）」は、大太鼓と小太鼓の心地よい響きに、篠笛の旋律が美しく流れ、神楽殿を清める舞です。	17 人
上川	東川町	越中踊り子供保存会	越中踊り（せり込み蝶六）	「越中踊り」は、今から 100 年以上も前に東川に初めて入植した富山団体の方が、望郷の念断ちがたく、仲間との絆を確かめ合うために富山神社に集まり、踊り伝えてきたものです。	11 人

７　日　程



８　主な内容

（１）成 果 発 表　各管内で実施した民俗芸能子ども伝承講座の成果を発表します。

（２）参加者交流　参加者同士等が他の団体の民俗芸能を体験するなどの交流を行います。

９　その他

13 時からは一般に公開します。観覧の申込みは不要です（入場無料）。

【　問合せ先　】

上川教育局教育支援課　電話　0166-46-4947（平日８：45～17：30）